

私のアクション！未来のNAGANO 創造県民会議

プロジェクト参考資料

県民会議のプロジェクトにおける「成果」とは

- 信州未来共創戦略の趣旨に沿う内容であること。
- 小さいことから始めて、“仲間と何かを取り組み、その活動の動きをみんなで共有”すること。

プロジェクトの立ち上げ支援及び活動支援にて受託者に意識してほしいこと

①立ち上げる PT（申請者のやりたいこと）と戦略の関係性を明確にすることをサポート

②PTを進めていくために、以下について計画段階でしっかり考え、決めることをサポート

- ・成果①：実際に行うこと(アウトプット)
- ・成果②：成果①により起こしたい影響(アウトカム)
- ・目指したい未来（戦略）

※成果は「大きさ」ではなく、「戦略に資する影響につながる取組であったか」

例) 成果①（実際に行うこと）：物流の課題やトラックドライバーについて知ってもらうための展示会開催

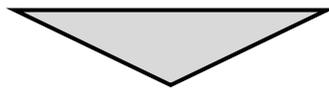
成果②（成果①により起こしたい影響）：消費者の意識を変え、再配達の手数が減る

目指したい未来：ドライバーの労働環境が向上し、新たに目指す人が増える（人材、生産性向上）

③計画段階で定めた「成果」「目指したい未来」にむけ、地味でもしっかり活動をして、達成できるよう、寄り添い支援をする

※小さな達成感や成果を積み上げ、それを誰かと共有しブラッシュアップしていくという経験をメンバーが体験し、主体的な活動を続けていく自信を持たせることが重要

※最終的に大きな成果を生み出すための「最初の一步」を支援することが、県民会議プロジェクトが最低限果たす役割



- 受託者としては、上記①～③を意識しつつ、プロジェクト申請者に対しては、主体性ややりたいことを尊重して、プロジェクトの立ち上げにつなげられるような伴走支援が求められる。
- プロジェクト申請者によって必要とするサポートが異なるため、状況に応じた強弱のある支援が求められる。